

授業科目名	情報科学	担当教員	教授 津本周作 他
開講年次及び学期	1年後期	必修・選択の別	必修
開講形態	講義	時間数	30 単位数 2
授業の目的（概要）			
EBN(実証に基づく看護学)の実践に重要な役割を果たす情報処理，データ解析の手法を習得し，看護学研究に実践できる基本的な技能を習得する。			
学修成果（到達目標）			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 統計の基本的概念を説明できる。 2. 表計算ソフトを用いて相関分析及び回帰分析を行うことができる。 3. 表計算ソフトを用いて仮説検定及び推定を行うことができる。 4. 統計処理ソフトを用いて同様の分析を行うことができる。 			
キーワード			
情報リテラシー，統計学，回帰，検定，推定			
授業の進め方			
各回の前半に講義形式で手法の説明を行い，後半に演習を行う。			
成績評価の方法（合否基準）			
期末試験を概ね80%，各回の演習課題および出席を概ね20%の割合で組み合わせて100点満点の成績点を算出し，60点以上を合格とする。			
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材			
講義テキストを島根大学Moodleにて電子形式で配付する。			
オフィスアワー			
随時			
モデル・コア・カリキュラムとの関連			
B-2-6) 疫学・保険統計 ④情報リテラシーについて説明できる。 G-2-2) 研究成果の活用の方法 ① 情報リテラシー、統計リテラシーを獲得できる。			
準備学修に必要な学修の時間			
各講義の中で指示します。			

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	授業内容	担当者
1	9/28 (火)	14:55~16:35 16:50~18:30	情報科学 演習室	対面	統計解析入門・基本統計量	平野
2	10/5 (火)	〃	〃	〃	相関分析・回帰分析	津本
3	10/12 (火)	〃	〃	〃	母集団と標本	平野
4	10/19 (火)	〃	〃	〃	母数の推定	平野
5	10/26 (火)	〃	eステーション	〃	母平均の検定	平野
6	11/2 (火)	〃	情報科学 演習室	〃	平均値の差の検定	平野
7	11/9 (火)	〃	〃	〃	ノンパラメトリック検定	平野
8	11/16 (火)	〃	〃	〃	χ^2 検定	平野
9	11/30 (火)	〃	〃	〃	まとめの演習(1)	全教員
10	12/7 (火)	〃	〃	〃	まとめの演習(2)	全教員
11	12/28 (火)	〃	〃	〃	演習問題の解説	全教員
12	1/11 (火)	〃	〃	〃	統計解析ソフトの使いかた	平野
13	1/18 (火)	〃	〃	〃	データ分析の実践(1)	全教員
14	1/25 (火)	〃	〃	〃	データ分析の実践(2)	全教員

備考

担当教員 津本, 平野, 河村

教材及びオンデマンド配信のコンテンツは島根大学Moodleに随時掲載する。

対面授業は受講者の半数を7・8時限に, 残り半数を9・10時限に割り当てて行う。

なお, 島根大学行動指針がフェーズ2以上となった場合は以降の授業をオンデマンド配信へ切り替える。